

FEBRUARY



『主において喜び

永遠に続くものを知ること

主の哀れみに望みをおくこと

これが私たちの唯一の仕事』

(聖ラファエラ・マリア・ポラス)



お知らせ

2月のミサ

9日 第2日曜

23日 第4日曜

☆1/24 (日) 2025年信徒総会を行います。

☆新潟教区2025年通常聖年の取り組み

①巡礼 米沢北山原殉教地 (現在の案として) 鶴岡教会と遺書に行動

②ゆるしと和解

③いのりのリレー (5月25日) 当日終わったら楊神父に渡す。

④希望のしるしの業

聖フランシスコの祈り

東日本大震災の祈り

☆2027年酒田教会献堂60周年

(創立65年)に向けて準備を始めてます。

2月スケジュール

2日 (日) 主の奉献 集会祭儀

9日 (日) 年間第5主日 ミサ 話合い

16日 (日) 年間第6主日 集会祭儀 教会内清掃

23日 (日) 年間第7主日 ミサ 2025年信徒総会

ミサ・みことばの祭儀 11:30a.m.

祈りの意向

教皇の意向

司祭職や修道生活への召

命

日本の教会の意向

++++

Table with columns for dates and liturgical roles (e.g., 2朗読当番, 祭壇奉仕, 主の奉献, 先唱, 第1朗読, 第2朗読) and names of participants.





2025年1月5日、神言修道会のディンド菅区長（フィリピン出身）様が酒田教会に来て頂きました。

前回2023年9月10日以来の訪問です。

日本では、約120名の神父様が、主に名古屋教区、新潟教区を中心に活動されています。

そして、東京教区の吉祥寺教会は、信徒数5000人を超える大きな教会も神言会所属です。

御ミサ後、豆麦亭で昼食を共にしながら、酒田、鶴岡教会と神言会との歴史について

色々教えて頂きました。

酒田教会最初の神父様は、神言会のテオドル・ガブリエル神父様（兼任主任）です。



豊かな人生

私たちの今日は昨日より豊かである。もし、しばし微笑し何かを人に与え、人をゆるし、友をつくり、さまたげの石をならして踏み石にできるなら・・・

もし、自分のことより他人を大切にし、心配があっても気を引き立てる努力をしたなら・・・

今夜、私たちは今朝より豊かになっている。

もし、人生の中に神の足跡をたどることを知ったらなら・・・

またひとのめには無意味なものでも、そこに意味をみつけたなら・・・

友人と敵の過失を寛大に扱ったらなら・・・

そうだ。私たちはずっと豊かになったといえる。

子供が私たちに笑いかけ、迷い犬が私たちの手をなめ、人の中に最良のものをを見つけ、自分の最良のものを人に与えられたなら・・・

（ステファノ・デランジェラ「出会いの日々人生の参考書」より）